東大野球部メールマガジン Vol.154

ごあいさつ

いよいよ秋も深まり夜寒を覚えるようになりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

10 月 22、23 日に行われました最終カード、対法政大学戦では 1 回戦は小刻みに失点を許しての敗戦、2 回戦は途中の反撃が及ばず、この最終カードは 2 連敗という結果に終わりました。チームの目標であった最下位脱出、勝ち点獲得を達成することができず悔しい結果となりました。今シーズンも多くの方に神宮球場に足を運んで頂き、大きな声援を頂きました。誠にありがとうございました。

また、来週からは秋季新人戦が始まります。秋季リーグ戦での活躍も光った 1、2 年生の活躍をご期待下さい。

今後とも東大野球部をどうぞよろしくお願い致します。

今後の日程

〈平成 28 年度　秋季リーグ戦〉@明治神宮野球場

10 月 29 日　早大 13:00 慶大

30 日　慶大 13:00 早大

〈平成 28 年度　秋季新人戦〉@明治神宮野球場

秋季リーグ戦終了翌日より 3 日間

1 日目　①東大 10:00 早大

②法大 12:30 立大

2 日目　②の勝者 vs 明大

慶大 vs ①の勝者

3 日目〔3 位決定戦〕 10:00

〔決勝戦〕 12:30

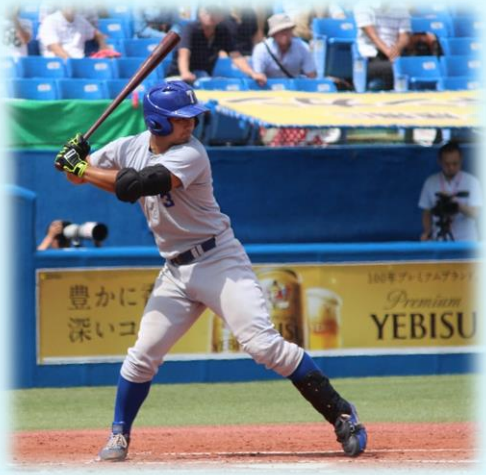
今回の特集　「秋季リーグ戦を振り返って」

今回の特集では、秋季リーグ戦を振り返った感想や今後の意気込みについて以下の 5 選手に聞きました。

田口　耕蔵（3 年・内野手・西大和学園）

今シーズンも温かい応援ありがとうございました。とても励みになりました。

今シーズンは、自分が打っていれば勝てたであろう試合が数試合あり、とても悔しいシーズンでした。チャンスで打てなかった原因として速球に振り負けていたことがあると思うので、今後は速い球を確実に打つ練習を繰り返したいと思います。春のリーグ戦では成長した姿をお見せできるよう頑張ります。



楠田　創（3 年・外野手・桐朋）

今シーズンは、投打が噛み合わずになかなか勝てず、苦しいシーズンでした。自分自身も最後ベンチに入ることができず、もやもやが残ったままシーズンが終わってしまいました。

秋が終わって 4 年生が引退し、自分達の代がチームを引っ張る立場になりました。来年は試合経験のある選手が多く残ります。来年は、今まで先輩方が達成できなかったことを成し遂げられるよう、冬練習を積ん

でひと回りもふた回りも成長して春帰ってきます。

宇佐美　舜也（2 年・外野手・桐朋）

秋季リーグ戦は一勝にとどまり、目標である勝ち点・最下位脱出は達成できませんでした。この悔しい思いを胸に、来季こそ勝ち点奪取を成し遂げたいと思います。来週から始まる新人戦では、2 年生としてチームを牽引していきたいと思います。今後とも応援よろしくお願い致します。

杉本　幹太（2 年・外野手・金沢泉丘）

今年度も東京大学野球部を応援していただきありがとうございました。

秋季リーグ戦では、今年のチームが目標としていた勝ち点獲得と最下位脱出を達成できず、非常に悔しい思いをしました。個人としては与えられた打席で結果を出せず、他大学との差を改めて痛感しました。春に向けて、ベンチやスタンドから見て何かやってくれそうだなと期待がもてるような打者となるべく精進しますのでこれからもご声援よろしくお願い致します。

小林　大雅（1 年・投手・横浜翠嵐）

今季は五度の先発を任せて頂きましたが、一度も勝利に導くことはできず、悔しさと申し訳なさが募ります。しかしながら、重圧の中で強敵を抑える喜びや、周囲の叱咤激励によって漲るエネルギーも感じることができました。この経験を活かし、下級生という立場に甘んじずに周囲をリードできる投手に成長したいと思います。今季の熱い応援に感謝申し上げるとともに、今後ともよろしくお願い致します。

編集後記

今回の特集はいかがでしたでしょうか。

次回は「新人戦を振り返って」というテーマで、新人戦の感想や今後に向けての意気込みを語ってもらいます。どうぞお楽しみに！

今後とも東大野球部をよろしくお願い致します。

お問い合わせ先

〒113-0023
東京都文京区向丘 1-5-9　一誠寮
Tel&Fax　03-3811-5100
メールアドレス　office@tokyo-bbc.net
メルマガについてのご意見、配信停止のご希望等ございましたら上記連絡先までご連絡下さい。